

第56回朝日新聞社杯競輪祭（GⅠ）開催要綱より抜粋

第10 参加選手数及び選抜方法

1. 参加選手数

- (1) 正選手 S級 108名
- (2) 補欠選手 S級 8名

開催2日前までに正選手に欠場がある場合は、順次補欠選手から補充し、残りは予備選手とする。

2. 選抜方法

第56回朝日新聞社杯競輪祭（GⅠ）開催時にS級に在籍し、品性、技能ともに優秀な選手を、次の基準により選手選考委員会において選抜する。

(1) 正選手の選抜

- ① S級S班在籍者。
- ② 競輪祭（新人王戦を除く）に3回以上優勝した者（開催時S級1班に在籍）。
- ③ 平成25年9月から平成26年8月までの期間内のGⅢ開催における、決勝競走第1位から第3位までの成績をおさめた選手の中から、次の序列による着位の回数の多い選手を順次選抜する。

〔アの回数が同数の場合はイの回数の多い選手を、イの回数が同数の場合はウの回数の多い選手を順次選抜する。ウの回数が同数の場合は平成26年3月から8月までの期間（以下、「選考期間」という。）における平均競走得点上位者を優先して選抜する。〕

ア. GⅢ 決勝 第1位

イ. GⅢ 決勝 第2位

ウ. GⅢ 決勝 第3位

- ④ 上記①～③により108名に達しないときは、選考期間における平均競走得点上位者から順次選抜する。

(2) 補欠選手の選抜

正選手の選抜方法に準じて、順次選抜する。

(3) 特別選抜予選競走出場選手（27名）の選抜

前記(1)により選抜された正選手の中から次の基準により順次選抜する。

① S級S班在籍者。

② 前記(1)③の選抜基準による序列の上位者。

なお、欠員が生じた場合は、上記基準に準じ順次繰上げ選抜する。

(4) 選考期間における平均競走得点が同点だった場合の取扱い

選考期間における平均競走得点が同点だった場合は、同期間における選考用賞金獲得額上位者を上位とする。